

昭和五十七年九月十六日

ホンダシビック新装備でさらに充実、多様化に対応

パワーステアリング装備の「1300ES/EF」ファミリー向け「1500EF」
10モード19.0Km/lの低燃費を実現した「1300GLIE」を追加し新発売

本田技研工業(株)は、ホンダシビック1300/1500シリーズ各タイプの装備を充実し、カーライフの多様化に因るため、車速応動型パワーステアリング、フルアジャスタブルシート、大型バニティミラーなどの機能を加え、女性やファミリーユースにも適した「1300ES/EF」「1500EF」と、10モード燃費19.0Km/lとトップクラスの低燃費を実現した「1300GLIE」の3タイプを追加し、九月十七日より全国のHonda店Vを通じ発売する。

また、燃料系を中心に実用に即した八種類の情報が得られるエレクトロニック・ナビゲータ装備車(GL-E、CX、CX-S)と、シビックバンにビジネスに徹した二シター(二座席)仕様車(いずれも注文生産)を新たに設定するなど、幅広い要望に因えられるものとなった。なお、価格は、従来のタイプは装備の充実を図りながらも据え置きとした。

販売計画は、シビック1300/1500シリーズ合計で国内月販五、〇〇〇台を予定している。



1300 3ドア ハッチバック GL-E



1500 3ドア ハッチバック CX



1500 4ドア セダン CF

※主な特長

● すぐれた燃料経済性と力強い走りをもたらすCVCC・IIエンジンを搭載。

一三〇〇シリーズ EJ型一、三三五 cm^3 最高出力七二馬力/五、五〇〇回転
一五〇〇シリーズ EM型一、四八八 cm^3 最高出力八〇馬力/五、五〇〇回転

(CX、CX-Sは八五馬力/五、五〇〇回転)

● すぐれた燃費を実現した「一三〇〇GLE」タイプ

・ 減速時にキャブレターのスロットルバルブをアイドリング時以下の開度に調節する全閉減速システムはじめ、エンジン負荷を低減するVリブドベルトなどの採用により、一三〇〇トップクラスの低燃費一〇モード十九、〇 Km/l （運輸省審査値）を実現。

● 充実した機能・装備と女性やファミリーユースにもきめ細かな配慮がなされた「ES」「EF」タイプ。

・ 車速応動型パワーステアリングを装備（EX、カントリーSにも装備）
・ 体格にに応じて最適なドライビングポジションが得られるフルアジャスタブルシートとチルトステアリングを新採用

・ リモコンフエンダーミラーを新採用

・ 左右のサンバイザーに装備した大型バニティミラー

・ 手回り品、小物の収納に便利なドアポケットと助手席下のシートアンダートレイ

● スポーティな走りを発揮する「CX」「CX-S」タイプ。

・ フロントを精悍に引きしめる新設計のエアダムスカート

・ 耐フェード性にすぐれた前輪ベンチレーテッドディスクブレーキ

・ インストルメントパネルはスポーティな感覚のオレンジ表示・照明

・ 足もとを一段とスポーティに引きたたせるブリリアント・ホイールカバー

● ハイクオリティな「EX」タイプ。

・ 高感度AM/FMマルチステレオを標準装備

・ 助手席側サンバイザーにバニティミラーを装備

・ 大型センターコンソールを新採用（CX、CX-Sにも採用）

● ホンダマッチク車にすべてのシフト位置をメーターパネル内に表示するATポジション・インジケータを採用。

● 新設計のパラレルグリルを五ドアと四ドアに採用したほか、被視認性にすぐれ、すっきりとしたリアビューをつくり出す三分割リアコンビネーションランプを採用。

